



報道関係者各位

2020年8月12日(水)

株式会社ブロンコス20

新生・さいたまブロンコス
**B.LEAGUE島田チェアマンとB3リーグ堀井専務理事が
さいたま市清水市長を表敬訪問
「さいたま市をバスケットボールで盛り上げる！」**



左から福田剛紀、池田純、清水勇人市長、島田慎二チェアマン、堀井幹也専務理事

株式会社ブロンコス20（埼玉県さいたま市、代表取締役：福田剛紀、池田純）は、8月7日(金)に公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(B.LEAGUE)の島田慎二チェアマンと、一般社団法人ジャパン・バスケットボールリーグ(B3リーグ)の堀井幹也専務理事とともに、7月22日に連携協定を締結したさいたま市の清水勇人市長を表敬訪問しました。

B.LEAGUE 島田チェアマンからは、「過去の経験からも、チームやバスケットボールを盛り上げられたのは行政の協力があってこそ。ぜひ、さいたま市のお力添えをいただきたい。B.LEAGUEとしても応援しています。」と心強い言葉をいただき、清水市長からは、「さいたま市は競技者人口も多く、来年のオリンピックではバスケットボールの会場になっていて、バスケットボールが盛り上がるポテンシャルがすでにある。聖地としてレガシーを残していくためにもアドバイスをいただきながら一緒に作ってきたい。」とお話をいただきました。続けて池田からは、「新型コロナウイルスの中で生き抜くためだけでなく、今後さいたま市だけでなく埼玉全体にバスケットボール文化を築き、アリーナビジネスとスポーツビジネスを築いていきたい。そのためには行政とリーグのバックアップは不可欠で、一丸となって盛り上げていきたいと思っています。」と抱負を述べ、今後のさいたま市とリーグ、さいたまブロンコスの三位一体の連携強化を図っていくことを確認し合いました。